

## 2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 01 月 27 日作成)

小委員会名	シェル・空間構造形態創生小委員会	主 査 名：本間 俊雄 就任年月：2007 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：中島正愛 主 査 名：小河利行
設 置 期 間	2007 年 04 月 ～ 2011 年 03 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>構造形態創生に関連する研究・技術開発の調査・分析・整理及び企画・普及活動の実施により、関連分野の大学院生、技術者、研究者に情報を提供する。特に「コロキウム構造形態の解析と創生」を毎年開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初年度：ホームページの立ち上げと「コロキウム 2007」の開催。</li> <li>・2年度：関連小委員会と合同による「コロキウム 2008」の開催。</li> <li>・3年度：「コロキウム 2009」の開催。各研究項目の問題の抽出</li> <li>・最終年度：「コロキウム 2010」の開催。小委員会の成果をコロキウム 2011 に掲載する。</li> </ul>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	<p>主査：本間俊雄(鹿児島大学) 幹事：山本憲司(鹿児島大学)、熊谷知彦(東京工業大学)、委員：大森博司(名古屋大学)、岡田 章(日本大学理工学部)、川口健一(東京大学)、立道郁生(明星大学)、永井拓生(早稲田大学)、松尾智恵(川口衛構造設計事務所)、藤井大地(近畿大学)、藤原 淳(太陽工業)、Buntara Sthenly Gan(日本大学工学部)、水谷太郎(大成建設)、三井和男(日本大学生産工学部)、張景耀(立命館大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2010 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/">http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 ( 7/30) 分化会は必要に応じて開催
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) コロキウム構造形態の解析と創生 2010 参加者数 108 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. HP 作成により、構造形態に関する的確な情報発信ができています。</li> <li>2. コロキウム(特別・一般講演)開催により、関連分野の情報交換が活発化した。</li> <li>3. コロキウム・形態コンテスト等により、構造形態創生を広く普及が行われた。</li> <li>4. コロキウム・一般講演、若手優秀講演表彰により、活性化が図れた。</li> <li>5. コロキウム資料集の発行により、本小委員会の位置付けを明確にした。</li> <li>6. コロキウム資料集に小委員会活動成果を掲載した。</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. HP コンテンツを充実させる必要があった。</li> <li>2. コロキウム内容を検討し、企画・資料作成の期間を十分かける必要があった。</li> </ol>